

令和８年度 第１回 四街道市社会教育委員会議 会議録

日 時：令和８年８月５日（水）１０時００分から１１時０５分まで

場 所：四街道市役所本館２号棟２階会議室（２０３）

出席者：〔委員〕鈴木美子（会長）、菊地利恵子（副会長）、安部健、佐々木健一、
佐藤仁、山田理恵、石橋誠、長谷川睦美、後藤陽子、高野葉子、
山岸竜治、岩瀬雄三、島田佳代、原田弘

〔職員〕課長 田島衣織、図書館長 齋藤久光、係長 大坂美和、柳田一成
欠席者：１名（伊藤靖士）

傍聴人：０名

１ 開会（開会の言葉：田島社会教育課長）

２ 会長挨拶（鈴木委員長より挨拶）

３ 会議の公開等

鈴木委員長の議事進行により、下記についての了承を得る。

- ① 会議は公開とする。
- ② 会議録の作成については、要点の記載とし発言者の氏名を明記する。
- ③ 議事録署名人については、押印廃止に伴い、特に署名を求めない。
- ④ 傍聴者を確認し、傍聴人はなし。

４ 議題

鈴木委員長 それでは議題に入ります。（１）「令和８年度社会教育関連事業と進捗状況」について事務局よりご説明をお願いします。

事務局 ～資料１「令和８年度社会教育関連事業と進捗状況」に沿って、「学習振興係および市史編さん室」内容についての概要の説明～

鈴木委員長 ここまでの事務局からの説明についてご意見・ご質問はあるか。

長谷川委員 社会教育課で外国人の学習支援やフリースクールなどを学習指導している事業はないのか。

事務局 直接、何かをしている事業はないが、外国人が公民館で勉強会を開催したいという相談があった際には、公民館登録方法などのサポートは行っ

た。また、他団体など外国人支援事業などを実施する際に、教育委員会としての後援を社会教育課が行うことがある。

岩瀬委員 社会教育支援事業のなかで、社会教育関係団体補助金の申請書類や実績報告などの記載がとても厳しいと団体から伺っている。活動以上に補助金の申請が大変で、どうにかならないのか。

事務局 申請の段階で負担が生じないように工夫をしているところである。実績報告についても3月末ではなく4月中を提出締め切りにする予定である。

原田委員 市民大学講座一般課程は、文化センター改修工事に伴い、今年度はわろうべの里で実施しているが、次年度以降は市役所本庁舎の会議室で開催することは可能か。

事務局 次年度の開催場所については、本庁舎会議室を含めて検討している。

原田委員 昨年度の第1回会議は、議題のなかに前年度の社会教育事業の報告をしていたが、今年度は説明がなかったのはなぜか。

事務局 社会教育委員の皆様に議論をいただきたいこととして、社会教育の今後をどうするかということを重点としている。社会教育のあゆみについては、9月議会終了後に決算額を掲載した確定版をお渡しする予定である。

鈴木委員長 ほかに何か質問はないか。次に「図書館事業」について事務局よりご説明をお願いします

事務局 ～資料1「令和8年度社会教育関連事業と進捗状況」に沿って、「図書館」内容についての概要の説明～

鈴木委員長 ここまでの事務局からの説明についてご意見・ご質問はあるか。

山田委員 新刊は電子書籍も含めて何冊の購入予定か。

事務局 8000冊後半の購入を予定している。図書の金額によるので、冊数は前後する可能性はある。

- 島田委員 本に関するボランティア活動があれば紹介してほしい。
- 事務局 図書のリサイクル作業をボランティアの方にお手伝いをしてもらっている。高齢者支援課が実施している「スマイルボランティア事業」の仕組みを活用し、多くの方にお手伝いいただいている。
- 高野委員 「社会を明るくする運動」の活動において、図書館のスペースを活用して、啓発活動を実施している。今後、啓発活動を拡大していきたいが、図書館と連携をすることは可能なのか。
- 事務局 他団体も啓発本を設置するなどの取り組みを行っている。他にも、包括支援センターがアルツハイマー月間に併せて、オレンジボランティアが図書館にマスコットキャラクターのオブジェクトを設置したり、読み語りコンサートを図書館で開催したりするなど、工夫次第で啓発活動と一緒に実施することは可能と考える。
- 山岸委員 昨年度も申し上げたが、オーディオブックや、画面を大きくしてみることができる装置など、多様性の取組はいかがか。
- 事務局 Lサイズのものはあるが、予算の関係でなかなか導入はできていない。
- 山岸委員 時間は掛かると思うが、導入などを進めて欲しい。
- 佐藤委員 AIが様々なところに使われるようになっている現状において、図書館としてこの状況に対応すべく何らかの方策を考えているか。
- 事務局 書籍など関連した事業は考えられるが、AIの過渡期ではあるので慎重に市役所で全庁的に進める事項であるとは考えている。
- 岩瀬委員 職場の図書室でも図書を借りる人や、図書館に来る人が少なくなっているが、市ではどのように捉えているか。
- 事務局 人口減少もあるので、貸し出し冊数の減少もやむを得ず、成果指標の見直しは必要と考えている。図書館の機能として、本を借りなくても、知識を得られる環境づくりなど、多角的な図書館としての在り方を考える必要がある。

- 岩瀬委員 貸し出し冊数以外での指標は見えてこないのが現状ではあると思うが、他の指標などは検討しているのか。
- 事務局 全国の図書館でも課題であると認識している。国でも、居場所としての機能を持たせようという通知もあるが、こういった指標としていくのかは研究事項であると考えている。現時点では、数値で見える指標しかないで、全国的にも検討事項であると考えている。
- 安部委員 朝活、朝飯図書館など、地道な活動が続けることが本を借りるきっかけにつながっていると思うが、これまで実施してきた中で、何か成果とかはあるのか。
- 事務局 朝活、朝飯図書館を実施しているだけでは、貸し出し冊数が増えているとは限らないが、普段利用が少ない年齢層などが図書館に足を運んでくれているという実感はある。子どもたちの夏季休業中は市内のイベントと連携して、スタンプラリーを実施しており、スタンプを求めて、今まで来ていなかった子どもたちも足を運んでくれている。予算が少なくても、足を運んでくれる環境づくりを実施していきたい。図書館だけではなく、市内団体などと協働で実施をすることで、年度途中でも、図書館の環境づくりは可能であるので工夫をしていく。
- 鈴木委員長 ここまでの事務局からの説明についてご意見・ご質問はあるか。以上で議題を終了する。それでは、議長としての任を解かせていただく。

5 その他

- (1) 令和8年度社会教育活動予定
- (2) その他

6 閉会（閉会の言葉：田島社会教育課長）